

平成30年度地方創生拠点整備交付金効果検証について

対象事業名	総合戦略のKPI (重要業績評価指標)	事業概要	事業費 (単位:円)	交付金 充当額 (単位:円)	成果指標			【1】効果検証(4段階評価) ①地方創生に非常に効果があった。 ②地方創生に相当程度効果があった。 ③地方創生に効果があった。 ④地方創生に効果がなかった。	【2】外部有識者による評価(2段階評価) ①総合戦略のKPI達成に有効であった。 ②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない。	【3】今後の方針(5段階) ①追加等更に発展させる ②事業内容の見直し(改善) ③事業の継続 ④事業の中止 ⑤予定通り事業終了
					指標	目標値	実績値			
儲かる次世代農業拠点整備事業	【基本目標・数値目標】 人口:平成31年 88,700人 年間観光入込客: 平成31年 250万人	これまで花と自然の公園であった農林公園を新たな農業振興の拠点として位置づけ、主に農業人材を育成する農業研修機能を核とした施設にリニューアルする。また、地域農産物のブランド価値を創造する農産物加工開発機能、収穫体験を通じて農業の魅力やPRする農業体験機能、緑豊かな農村での余暇活動を推進するグリーンツーリズム機能を付加し、農業の生産性を向上させる拠点施設として整備を行う。	540,743,364	222,597,464	農林公園における農業生産額(千円)	0	-	- 高度環境制御型温室、農産物加工体験施設、直売施設の新築をはじめ、体験・研修農場や果樹園等の整備を行った。 新築する施設のうち、高度環境制御型温室については、使用する建築資材(高力ボルト)の入荷が遅れたため、年度内完成が不可能となり、令和元年度へ繰越している。 令和元年7月工事完了予定 交付金充当予定額(257,617,464円) ※累計	-	③事業の継続
					農業研修生数(人)	0	-			
					有料農林業体験者数(人)	0	-			